

福岡市水産業総合計画

(令和4年度～令和8年度)

世界に誇る!!!
「魚のおいしいまち・福岡」をめざして



はじめに

福岡市は、人口160万人超の大都市でありながら、充実した都市機能と豊かな自然環境が近接したコンパクトな都市であり、そのなかでも水産業は、四季折々のおいしい魚をいただくことができる「魚がおいしいまち福岡」として、多くの市民のみなさまや観光客から高い評価をいただいており、福岡市の魅力を支えています。

一方、漁場環境の悪化による水産資源の減少や魚価の低迷、消費者の魚離れ、漁業就業者の減少や高齢化など、福岡市の水産業を取り巻く情勢は依然として厳しい状態が続いている。



国においては、今後、SDGsや環境を重視する国内外の動きが加速していくと見込まれる中、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現させるための中長期的な政策指針として「みどりの食料システム戦略」が策定されました。水産業において、新たな時代に的確に対応するとともに、持続可能な食料システムを構築することが急務となっています。

福岡市においても新たな時代の到来に合わせ、長期的な視点に立ち、水産業の振興に向けた取組みをしっかりと進めていく必要があります。

また、水産業が持つ本来の役割である新鮮な水産物の安定供給のほか、環境の保全や交流の場の提供などの多面的機能に加え、「魚がおいしいまち福岡」という評価にさらに磨きをかけ、まちの魅力を向上させることができ、福岡市の水産業が担う、もう一つの重要な役割であると考えております。

このような状況を踏まえ、今回新たに福岡市の水産業が目指す30年後の長期ビジョン「世界に誇る!!!魚のおいしいまち・福岡」を定め、今後5年間の水産業振興の方向性を示した「福岡市水産業総合計画（令和4年度～令和8年度）」を策定いたしました。

今後はこの目標の実現に向け、積極的に施策を推進してまいりたいと考えております。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見・ご提言をいただきました福岡市水産業振興審議会の委員の皆さんをはじめ、パブリック・コメントやアンケート調査にご協力をいただきました市民の皆様、全ての関係者の皆様に心から感謝いたしますとともに、今後とも一層のご指導と協力、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

令和4年3月

福岡市長 高島 宗一郎

目 次

第1章 福岡市水産業総合計画の策定について

第1節 計画策定の目的	1
第2節 計画の位置づけ	2
第3節 計画期間（目標年次）	2

第2章 福岡市水産業の現状と情勢変化

第1節 前計画の総括（福岡市水産業の現状）	3
第2節 国内外の情勢変化と福岡市への影響	5

第3章 福岡市水産業総合計画の基本的な考え方

第1節 福岡市水産業の長期ビジョン	9
第2節 計画の基本方針	11

第4章 振興施策（5年間）

第1節 基本方針ごとの振興施策	12
第2節 成果指標における目標値	21

資料編

第1 成果指標に関するデータ及び関連データ	25
第2 第10次福岡市水産業総合計画における数値目標の進捗状況	47
第3 里海について	50
第4 水産業・漁村の有する機能	51
第5 漁家意識調査	52
第6 市政に関する意識調査	55
第7 福岡市水産業総合計画（案）に係るパブリック・コメントの概要	58
第8 用語の解説	61
第9 福岡市水産業総合計画の推移	64
第10 福岡市水産業総合計画策定過程	66
第11 福岡市水産業振興審議会委員名簿	67